

ChatGPTを用いたメッセージ自動作成機能をリリース ～ GENIEE CHAT の一機能としてサービス提供開始～

株式会社ジーニー(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:工藤智昭、以下ジーニー)は、チャット型Web接客プラットフォーム「GENIEE CHAT」において、世界的に注目されている米OpenAI社の「ChatGPT」で活用されている「gpt-3.5-turbo」を利用し、カゴ落ちユーザーに対するリマインドメッセージを自動作成する「ChatGPTメッセージ作成」機能をリリースしました。今回の機能追加により、メッセージの作成にかかるコストを1/3に削減することが可能となります。

■背景とソリューション



GENIEE CHAT

**ChatGPTを用いた
メッセージ自動作成機能を開発**

**GENIEE CHATの一機能として
サービス提供開始**

ジーニーは自社でマーケティングテクノロジーの製品を開発・運営をしており、チャット型Web接客プラットフォーム「GENIEE CHAT」は累計導入4,500社以上を誇ります。幅広い企業に利用されており、Webサイトの離脱率の改善やCVR向上、質の高い接客の自動化などを実現しています。

「GENIEE CHAT」には、購入フォームを離脱したユーザーに対して一定時間後にメッセージを送り、商品が未購入であることをリマインドする機能があります(カゴ落ち防止施策)。購入直前で離脱したユーザーへのリマインド施策を、誰でも簡単実現できます。

今回「GENIEE CHAT」に「ChatGPT」で活用されている「gpt-3.5-turbo」を利用することにより、商品に関連するキーワードを入力するだけでメッセージを複数自動作成する機能を実現しました。「GENIEE CHAT」に搭載されているCTRまたはCVRが高い内容を優先配信するA/Bテスト機能とセットで活用することで、A/Bテストの運用を、従来の1/3の作業時間で実現することが可能となりました。

デモ動画: <https://youtube.com/shorts/DYLZJz1uPvs?feature=share>

「GENIEE CHAT」への問い合わせ・資料ダウンロードはこちら

<https://chamo-chat.com/contact/>

ジーニーでは「GENIEE CHAT」以外の複数の自社プロダクトにおいても、ChatGPTなどのAIを用いた新機能を開発し、顧客獲得やDXを推進したい企業様へのソリューションを提供することを予定しております。

■ジーニーについて

ジーニーは、「誰もがマーケティングで成功できる世界を創る」、「日本発の世界的なテクノロジー企業となり、日本とアジアに貢献する」という2つのPurpose(企業の存在意義)のもと、企業の収益拡大・生産性向上など様々な課題解決につながるソリューションを開発・提供するマーケティングテクノロジーカンパニーです。

■会社概要

社名:株式会社ジーニー

代表者:代表取締役社長 工藤 智昭

本社:東京都新宿区西新宿6-8-1 住友不動産新宿オークタワー5/6階

設立:2010年4月

資本金:1,549百万円(連結、2022年3月末現在)

従業員数:346名(連結、2022年3月末現在)

海外拠点:米国、インド、シンガポール、ベトナム、インドネシア、タイ

事業内容:広告プラットフォーム事業、マーケティングSaaS事業、海外事業

URL: <https://geniee.co.jp/>

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社ジーニー

営業担当:松本 Mail: mkt_cvg@geniee.co.jp

広報担当 TEL: 03-5909-8177 Mail: pr@geniee.co.jp